

| | |
|------------------|---|
| Title | 招待講演 |
| Sub Title | |
| Author | |
| Publisher | 共立薬科大学 |
| Publication year | 2001 |
| Jtitle | 共立薬科大学研究年報 (The annual report of the Kyoritsu College of Pharmacy). No.46 (2001.) ,p.124- 126 |
| JaLC DOI | |
| Abstract | |
| Notes | |
| Genre | Technical Report |
| URL | https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00062898-00000046-0124 |

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the Keio Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

招 待 講 演

国内招待

望月正隆. 薬科大学が果たす生涯学習の役割. 日本薬学会第 122 年会 千葉, 要旨集 -1 p139, 2002

羽田紀康. 無脊椎動物由来糖脂質の合成と生物機能. 日本薬学会第 122 年会 千葉, 要旨集 1 p188, 2002

金澤秀子, 綾野絵理, 菊池明彦, 岡野光夫. 環境応答性高分子を用いた高機能表面による新分離システムの開発. 第 5 回分析化学東京シンポジウム東京, 98, 2001

金澤秀子. 温度応答性クロマトグラフィーの開発. 第 2 回関東支部懇話会 東京, 7-8, 2002

金澤秀子. 環境応答性高分子を用いた高機能表面による新分離システムの開発. 第 18 回イオンクロマトグラフィー討論会 広島, 40-43, 2001

金澤秀子. 光学活性検出器を用いた生体試料中の医薬品の分離定量. 液体クロマトグラフィー研究懇談会 東京, 10-15, 2001

金澤秀子. 温度応答性ポリマーの活用. 生物試料分析科学会関東支部例会 東京, 1-2, 2001

笠原 忠, 長谷川真紀, 松島綱治. サイトカイン遺伝子発現とシグナル伝達分子. 第 122 年日本薬学会 千葉, 講演要旨集 p.173, 2002

中島恵美, 飯笠 久, 松永典子, 井澤美苗. ゲノム医療のための薬剤とシステムの開発. 平成 13 年度日本薬学会関東支部若手研究者の会 ポストゲノムと創薬 東京, p12-13, 2001

中島恵美. 個別薬物療法のための薬剤とシステムの確立. 第 11 回日本医療薬学会年会 東京, p65, 2001

中島恵美. 条件的不死化細胞株を用いたラット血液胎盤関門機能の解析. 第 84 回東北大学院薬学研究科セミナー 仙台, p1, 2002

宇都口直樹, 高橋剛視, 安河内郁恵, 尾崎菜穂子, 藤井まき子, **中島恵美**, 渡辺善照. 培養トロフォblastを用いた胎盤関門における薬物透過機構の解明. 日本薬物動態学会 神戸, p112, 2001

寺崎哲也, 大槻純男, 高長ひとみ, **中島恵美**, 細谷健一. 体内動態制御研究における条件的不死化細胞の応用性. 第 17 回日本 DDS 学会 大阪, p287, 2001

吉山友二. Drug interaction and pharmacology. 第 75 回日本薬理学会年会 (シンポジウム) 熊本, Proceedings p28, 2002

吉山友二. 薬学における生涯学習の実践. 日本薬学会第 122 年会 (シンポジウム) 幕張, 要旨集-1 p138-140, 2002

穂積典子, 鈴木政登, 木村真規, **柴崎敏昭**, 真柄直郎, 町田勝彦. 糖尿病モデル OLETF ラットにおける自由運動と ACE 阻害剤の併用が糖代謝および腎機能に与える影響. 第 56 回日本体力医学会 宮城県, 予稿集 p325, 2001

木津純子. 教育講演 薬剤処方のしかたー間違われやすい処方ー. 第 493 回日本小児科学会東京都地方会 東京, -, 2001

木津純子. 病院管理における病院感染の問題点 薬剤師の立場から ; ICP を目指して. 第 3 回医療マネジメント学会 横浜, -, 2001

木津純子. 特別講演 医療サービス - 臨床薬学の立場から -. 第 8 回周術期 QOL 研究会 東京, 要旨集 p 7, 2001

木津純子. 招待講演 手術室関連の感染対策. 第 68 回病院感染防止連続セミナー 東京, 要旨集 p11-19, 2001

国際学会招待

Kasahara T, Sonoda Y. Focal adhesion kinase as an anti-apoptotic mechanism. 10th International Symposium on Molecular Cell Biology of macrophages 2001 Tokyo, p36, 2001